



第2学期 感謝する子 (美しいものを発見する生活)

第4期(11月~12月) 期題「感謝を喜び子どもたち」

*たくさんの人たちからのお世話や自然の恵みによって守られていることを知り、心から感謝することの大切さとすばらしさを身に付ける

絵のコーナー；色々な行事を経験したことで、感じたことや楽しかったことを絵に描いたり、季節を感じながらゆっくり丁寧に描く姿が見られています。もう少しでクリスマスということもあり、クリスマスツリーや雪だるまをのびのびと描いています。12月からクレヨン・色鉛筆・絵の具の中から自分で選んで描けるように用意をしました。「昨日は色鉛筆で描いたから今日は絵の具で描こう」とその日の気持ちで選んで描いています。特に絵の具に興味を示し、マジックで絵を描いてから丁寧に色を塗る子、直接絵の具でダイナミックに描き始める子、さまざまです。固形絵の具を使用しているので、「色を混ぜないように次の色を使うときは筆を洗ってね」と声を掛けるとどの子も筆を洗い、上手に絵の具を使っています。まだまだ筆の水をきったりするのが難しいのですが、楽しみながら描いていきたいと思います。又毎日正しい鉛筆の持ち方と姿勢を個々に伝えていますが鉛筆を握ってしまったり、自己流になってしまう子が多く見られます。来期も引き続き自分で意識できるように伝えていきますが、この冬休み、ご家庭でも鉛筆の持ち方に気をつけながら正しい姿勢で一緒にお絵描きを楽しんでみてください。

ごっこコーナー；11月のバザーをきっかけに、「こどものもりしょっぶ」開店！子どもたちに売ってみたい物を問かけると、カレーライス、からあげ、野菜などバザーの売り物や大好きなドーナツ、キャンディー、プリンなどが挙がり、早速商品を作って売り場に並べていく姿が見られました。物を買うには何かが必要かな…？「お金が必要だね」と気づき、子どもたちの手作り通貨が生まれました。銀行やお店の名前を巡って意見がぶつかり合う場面では、周りの友だちや先生に意見を聞きながら相談して決めていく姿に成長を感じられました。また、おしゃれグッズ(ネックレス、バッチ、プレスレット)や、色とりどりの野菜たっぷりスープなど「これを売りたいんだ！」と笑顔でお店に並べる姿には、子どもたちの思い入れが感じられました。レジでは「いらっしゃいませー！」「これください」「300円です」「ありがとうございました」というように、お家の人とお買い物をした時を思い出しながら遊びに取り入れて楽しんでいました。子どもたちが興味を持って、普段の生活やお家の人との経験などを遊びに取り入れながら、数や文字に触れること、友だち同士で相談して楽しんでいくことを願っています。

表現のコーナー；11月に入り空気が冷たくなってきましたので、暖かい日差しが当たる場所にダンスの曲や楽器を準備しておく、これまでの楽しかった経験からちゅうりっぷ組さんやこすもす組さんは連日のようにやって来ては可愛く身体を揺らしたり、友達と上手にダンスを踊り、楽しむ姿が見られていました。その姿に大きい子も隣と一緒にダンスをしたり、先生のようにやさしい眼差しで『赤ちゃん上手だね』とつぶやく姿やそっと楽器を赤ちゃんに手渡してくれる姿も見られるようになり小さい子も大きい子と一緒に楽しんでいます。12月になると『あっという間にクリスマス♪』のダンスが大人気！成道会の後では早速「やりたい」「ナレーターするよ！」などと、一人ひとり自分のやりたい役を選んで劇遊びを楽しんでいます。自分で書いた名前の名札を下げ、衣装を身につけて恥ずかしがりながらも演じることを楽しんでいる子ども達です。堂々と役になりきる子、ハニカミながら台詞をいう子、誰も見ていない所でこっそり役の真似をしている子・・・など、様々な姿をみせてくれますが、それぞれの子の姿を見守りながら、ひとりひとりの子が表現することの楽しさや観てもらうことの嬉しさを体験し、次への自信や意欲へと繋がっていくことを願っています。冬休みにご家庭でも是非一度子ども達の演じる姿を観ていただけたらと思います。そして時にはご家族でも一緒に楽しい時間を持てるといいですね。



クッキングコーナー；お芋掘りをきっかけに、さつま芋を使ったクッキングが始まり、スープやふかし芋にしたり、スイートポテトや茶巾で味わいました。自分たちが掘ったお芋ということもありお店屋さんは毎日大行列！感謝の会で持ってきていただいた野菜・果物はそれぞれのグループで作りたいものを出しあい、すみれ組さんを中心に野菜や果物を一つ一つ大切に切り、りんごジャムや野菜スープ、フルーツポンチを作りました。家庭から持ってきていただいたエプロンと三角巾をつけてやる気いっぱいの子どもたち！小さい子も食べやすいようにと大きさを考えたり、いつも以上に意欲的な姿が見られました。保育者や友達に振る舞い「ありがとう」「おいしいね！」の言葉をかけてもらうと少し照れながらも嬉しそうな表情を見せていました。自然の恵みに感謝することやクッキングする楽しさ、振舞う喜びを感じることができる経験になりました。これから子どもたちとあったかいメニューを考え、冬ならではのクッキングを楽しんでいきたいと思っています。

クローカーン；そろクローカーン…さくら組は、今まで難しかった裏返しやホックなどが出来るようになってきて、自分で着替える意欲が育ってきています。たんぽぽ組は、丁寧にたたむことが少しずつ身に付いてきています。すみれ組は、立って着替え、空中たたみをして素早く済ませています。3学期は襟を出したり、裾を整えるなど、身支度も自分で意識できるように声を掛けていきたいと思っています。ほしクローカーン…時間を気にしながら短い時間で着替えられるようになってきたり、パジャマ袋や上着をきれいにたたんでロッカーにしまうよう心がけ、ロッカーの中の整理整頓が自分たちで出来るようになってきています。

～3学期も出来た事をほめながら、落ち着いて一つひとつ丁寧に着替えていけるように見守っていききたいと思っています。寒くなると厚着になる子もいますが、風邪をひかない健康な身体作りの為にも引き続き薄着を心掛けていけるといいですね。3学期の園生活を気持ちよくスタートさせ、たくさん遊べるように早めの登園のご協力をお願いします。また、どの持ち物にも名前のご記入をお願いします。～

造形のコーナー；ヤクルトカップやペンのキャップ、小さな木材などの身近な材料や、おも掘り掘ってきたおも掘りを用いて、色々な形・大きさを楽しみながらスタンプ遊びを経験し、11月中旬にはそれらのスタンプを使って七五三の鉛袋を作りました。その中で子どもたちは、色々な形を組み合わせでお花や乗り物などのデザインを考えたり、改めて見る野菜の断面の形の面白さ・不思議さを味わったりするなど、思い思いにスタンプ遊びを楽しみました。また現在は、園庭の木々の葉を使った落ち葉のスタンプに取り組みんでいます。「この葉っぱは何の木の花の葉っぱかな？」と考えたり調べたり、友だちとあれこれ相談しながらスタンプングを楽しむ姿、色々な葉の形や葉脈が綺麗に写る様子に声を上げながら喜び姿が見られています。空き箱製作でも、日々の経験の中で段々とハサミを使うこと、テープを巻くこと、自分の発想で目的を持って取り組むことなど、多くの場面で成長が見られている子どもたちです。そんな子どもたちは、完成した作品を友だちと見せ合ったりすることを通して、更に自信や発想力を身に付けてきています。その様な機会を大切にしながら、感じることや考える作る楽しさを味わう事のできるコーナーにしていきたいと思っています。



外あそびコーナー；一学期から子ども達の間で流行っている“転がしドッチボール”。今では多くの子がルールを理解し、子ども達同士で楽しんでいます。一日先生のお父さんが参加してくださったことで、いつも以上にゲームが盛り上がることもできました。また園庭の真ん中では“マラソン”で元気いっぱい走る子どもたちの姿があります。どの子も「あと〇周走る！」と意気込んで楽しくマラソンをしています。そして“できたよーと”では始めた当初からコツコツ頑張っていた多くの子がNo.1をクリアすることができました。No.2では「ともだちと〇〇する」という項目がある事から、友だちと一緒にできたよーとに挑戦するという経験もできました。これからも引き続き意欲的な姿を褒め、自信に繋げていきたいです。そして12月に入りクリスマスバージョンとなった玉入れも始まりました。新しい玉入れではカゴにボールが入るとそのままきらきらの筒を通して上から下にボールが落ちていきます。玉入れを通して、一球一球集中して狙って投げるといった動作の経験ができたと思います。1月からは引き続きマラソンで身体を温かくしていくと共に、竹馬や缶ぽっくり等のお正月遊びも大いに楽しんでいきたいです。

自然のコーナー；秋から冬に移り変わる中、子どもたちは沢山のこどものもりの自然を楽しみました。イチヨウやもみじ・栗・こならなどのきれいな色の葉っぱを束ねて、「秋のブーケ」オアシスに紅葉の葉っぱや実を挿して「秋のアレンジメント」数珠玉とビーズを使っての「指輪やプレスレット」、グルーガンを使って、「木の果のオブジェ」そして、今は「松ぼっくりのツリーやリース」作りを楽しんでいます。どの子も、センス良く、自分なりのイメージを持って、夢中になっています。こどものもりの子ども達にとって自然は、ステキな物作りができる材料がいっぱいの宝箱みたいなものです。木の実や枝、きれいな葉っぱ、拾っては「先生みつけたよ～！」と持って来てくれます。「きれいだね～！」「素敵だね～！」子どもたちの口からその言葉がたくさん聞かれ、どの子も感性が豊かになってきています。こうしてどの子もこどものもりの美しい秋を楽しみました。また、畑では、先月蒔いた冬野菜が美味しく育ってきましたし、みんなで球根も植えました。春にきれいなちゅうりっぷが咲くのを楽しみにしています。水やり当番さんは、水あげのほかに毎日、畑や花壇の様子をみるというもう一つの仕事もしっかりと行っています。引き続き自然の恵みに感謝しながら、季節感いっぱいのこどものもりを楽しんでいきたいです。